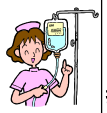
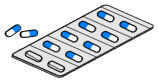
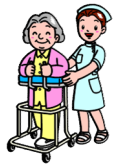
経尿道的膀胱腫瘍切除術を受ける患者様へ

主治医：　　担当医：　　看護師：

月　日	月　日	月　日	月　日	月　日	月　日	月　日	月　日
	入　院	手術前日	手術当日（手術前）　（手術後）		術　後　1日目	術　後　2日目	術　後　3日目	術　後　4日目以降
目標	□手術に対しての不安が軽減でき、安心して手術が受けられ		□手術後痛み吐き気など体調の変化があれば看護師に連絡できる □術後の安静度、注意点が理解できる					
処置 薬剤	□いつも内服している薬がある方は看護師へお知らせください	□入眠前に下剤の内服があります 	□便が出なければ浣腸をします □9時頃から点滴が始まります □いつも内服しているお薬がある方は医師の指示がある薬のみ内服していただきます。前日に看護師が説明を行い、当日内服の時間にお持ちします 		□抗生剤などの点滴があります □創部の洗浄、ガーゼ交換があります □いつも内服しているお薬がある方は、お薬の再開、または、指示のある内服薬のみ内服していただくことがあります。		□血尿がなければおしっこの管を抜きます。残尿感や出すづらいことがありますが、一時的なものです。たくさん水分をとって、おしっこを出すようにしてください。	 
検査	□レントゲン、心電図、採血などが必要時あります		□必要に応じて検査があります		□採血があります			
活動 安静度 保清	□制限はありません	□爪切り、ひげそりを行って下さい □手術前日にはシャワー浴を行います	□手術室へ行く前にトイレを済ませておきましょう □手術の前までには洗面を済ませておきましょう	□ベッド上安静です。寝返りは出来ますが起き上がりはできません □おしっこを誘導する管が入ってきます。排便はベッド上で行います □シャワー浴は行えません	□術後初めて歩行する場合は看護師が付き添います □看護師にて体の清拭と行います	□発熱などなければ、本日よりシャワーに入れます		
食事	□制限はありません	□夕食後より食事は控えていただきます □飲水も午前0時以降は控えて下さい	□水分、食事はとれません 		□看護師見守りのもと、朝から水分を飲んで頂き、吐き気などなければ（　　）より食事を召し上がれます	□特に制限はありません		□お会計は担当が案内に来ますので、お部屋でお待ち下さい □退院時にお渡しする物
患者様及びご家族への説明	□入院オリエンテーションを行います □転倒、転落チェックを行います □医師より手術の説明があります。家族の方も □麻酔科医の診察があります（時間未定） □同意書の確認を行います		□歩行時は点滴のラインを引っ張らないように注意してゆっくり歩きましょう □手術時間が決まってない方は部屋で待機となります。時間が決まり次第連絡します □手術中家族の方は病棟（10階西）で待機をお願いします	□手術後、痛みや吐き気など体調の変化があれば看護師へ連絡して下さい	□おしっこの管がはいっています。管の違和感やおしっこが溜まっている感覚などありますが、問題ありません。 □固定しているテープが外れた場合は看護師にお知らせください。また、引っ張ったりしないよう注意しましょう。		□おしっこを出すため、水分をとってください。おしっこがでたら、時間と尿量を記録します。	（診察券・持参した内服薬・退院処方（必要な方） 《注意事項》 退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう 何か異常がありましたら、病院にご連絡ください 琉球大学医学部付属病院　10F西病棟 ＴＥＬ　０９８－８９５－３３３１（代） 内線３０１１ ＊平日は外来へ連絡して下さい。 ＊入院費の概算は約万円です。 但し、保険により多少の差額がありますのでご了承ください
入院時の必要物品	・バスタオル　２枚 ・タオル　２～３枚　・フィットショーツ　１枚 ・ストロー、コップ　1個　＊ローソンで購入できます ・弾性ハイソックス　1組（看護師がサイズを計った後、お渡しします） ・マニキュアなどは落としておいてください ＊保険，診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出してください					なんでもご相談下さい		